

＜ 2011年農林水産研究成果10大ピックアップ＞
農林水産技術会議事務局

＜タイトル＞

根こぶ病と黄化病に抵抗性のハクサイ新品種「あきめき」を育成
－栽培しやすく、結球葉が色鮮やか－

＜当該研究成果のポイント＞

（独）農研機構 野菜茶業研究所と（株）日本農林社は、DNAマーカーを活用した選抜により、ハクサイの主要な土壌病害である根こぶ病と黄化病に抵抗性をもつハクサイ新品種「あきめき」を共同で育成した。

本研究は農林水産省委託プロジェクト研究「新農業展開ゲノムプロジェクト」で実施された。

＜期待される効果・今後の展開など＞

ハクサイ産地では、ハクサイの主要な土壌伝染性の病害である根こぶ病と黄化病の発生が大きな問題となっている。「あきめき」は、根こぶ病に強い抵抗性と黄化病に中程度の抵抗性があるため、防除におけるコスト削減及び薬剤処理に要する労力の軽減が期待される。

平成24年6月以降、（株）日本農林社が種子を販売する予定。

TEL:03-3916-3341

＜研究所名＞

（独）農研機構 野菜茶業研究所、（株）日本農林社

＜担当者名＞

（独）農研機構 野菜茶業研究所

野菜育種・ゲノム研究領域

松元 哲・畠山勝徳

TEL:050-3533-4604

（株）日本農林社

阿見研究開発センター

高下新二 TEL:029-889-0808

＜連絡先＞

（独）農研機構・野菜茶業研究所

企画管理部情報広報課長

鈴木康夫 TEL:050-3533-3861



図1 「あきめき」の収穫物外観および内部

表1 4グループの根こぶ病菌に対する「あきめき」の抵抗性

品種名	グループ1	グループ2	グループ3	グループ4
あきめき	R	R	R	R
はくさい中間母本農9号 ^{※1}	R	R	PRまたはS	R
CR隆徳	S	S	R	R
SCRひろ黄	S	R	S	R
無双	S	S	S	S

Hatakeyamaら(2004)のグループ分けに従った

R: 抵抗性、PR:: 一部抵抗性、S: 罹病性

^{※1}「はくさい中間母本農9号」はグループ3に属する菌によって弱い抵抗性から罹病性を示す

表2 「あきめき」の黄化病抵抗性

品種名	供試個体数	発病株率	平均発病指数
あきめき	14	14.3%	0.18
秋理想	48	16.7%	0.13
黄久娘65	90	83.3%	2.03
黄久娘80	81	53.1%	0.81

茨城県牛久市の黄化病汚染圃場での抵抗性程度を調査

病徴: 0: 発病なし、1: 一部が黄化、2: 株の半部分が黄化、3: 株全体が黄化

黄久娘65は罹病性品種、黄久娘80は中程度の抵抗性を示す